

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	健康・医療心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担当教員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>ストレスと心身の疾病の関係、医療現場や保健活動現場における心理社会的課題と支援、災害時の心理等を説明できるようになる。1年前期の学習の復習をメインにアウトプット形式で学ぶ。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>定期試験の点数70% 出席点20% 提出物・受講態度点10%</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>参考図書:健康心理学入門(有斐閣アルマ)、健康・医療心理学(ナカニシヤ出版)</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>参考図書を読むなど事前に勉強する</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>健康に関すること医療に関することの心理学について講義します</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	健康とは何か、ICF、ICIDH、QOLについて説明できる	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	講義オリエンテーション 心理学的見地による健康の概念			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	健康とは何か、ICF、ICIDH、QOLについて説明できる②	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	健康の概念に関する様々な用語や指標について理解する			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストレスとは何かストレスが心に及ぼす影響とは何かについて説明できる	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	ストレスと心身の影響を理解、歴史的背景			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストレスとは何かストレスが心に及ぼす影響とは何かについて説明できる②	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	ストレスと心身の影響を理解、歴史的背景			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活習慣と健康に関することについて学ぶ(生活習慣病など)について説明できる	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	生活習慣と健康について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	健康教育に関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	プリシード・プロシードモデルについて		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	行動変容モデルに関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	トランスセオレティカルモデルを中心に学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	主観的健康観に関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	心身の健康度について自分自身の感覚により自分で判断する指標としての主観的健康観について、厚労省のデータや研究論文から読み解く。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	ソーシャルサポートに関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	人と人が支え合うことの現象理解やその効用について、様々な事例を通じて学習		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	健康関連自己概念に関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	健康維持と自己統制感		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	レジリエンスに関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	心身の回復力・復元力に関する概念であるレジリエンスの概念について学習する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	ポジティブ心理学と健康に関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	近年、話題に上がることが多いポジティブ心理学の潮流を学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	仕事習慣・エンゲージメントに関することについて学び、概要を説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	ワークエンゲージメントの概念を体系的に学び、事例に照らして考える力を育成		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	科目のまとめと振り返りを通じて知識のアウトプットができる	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	まとめと最終確認		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	科目のまとめと振り返りを通じて知識のアウトプットができる	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	まとめと最終確認		